

個別事業費	5,388 千円
交付金額	2,500 千円

## 地域の実情と課題

- ・R7年度実施した市民意識調査では、地域社会における活動に女性の参画が少ない理由として、「男性が担うことのしきたりや慣習」のほか、「女性自身が消極的」といった、女性を取り巻く環境やアンコンシャス・バイアスが挙げられた。
- ・男女共同参画の社会づくりとして、職場や地域、家庭等における男性の意識改革に加え、女性自身の意識も変えていく必要があるなど、課題解決に向けた抜本的な施策の必要性が増している。

## 事業の特徴

- 「聴く力」、「話す力」、「論点を押え整理する力」などの、社会、地域で活躍するために不可欠な、実践力を身に着ける講座を年間10回、その他に課外講座(卒業生も講師を務める)、公開講座を開催し充実した学びの機会の提供
- 【パートナー制度】  
学生が家族、職場の上司や同僚等を講座に招待。共に学ぶ環境をつくることにより学生自身及び周囲の方に大学について理解を深めていただく取組
- 【学生にクローズドブックの貸与】  
レポート提出や情報共有の手段とし、仲間や大学と繋がりやすい環境の整備
- 【個々の目標達成への寄り添い】  
個人面談による相談支援、卒業後(基本1年間)のフォローなどエンカレッジ教育を実践

## 事業の効果

- ・知識や技能の習得・向上のほか学生同士で刺激し合う学びの相乗効果により、一人ひとりが自己肯定感を高め、なりたい自分・目標を明確にし、職場や地域などあらゆる分野で活躍する女性の育成が図られる。
- ・大学での学びの成果がそれぞれ活躍する場所で点となり、点から線へと地域に広がることにより、男性の意識改革及び女性の行動変容が促される。
- ・職場での管理職昇進を含め、キャリアを停滞させることなくステップアップが図られる。
- ・習得したスキルを活かして審議会等の委員として市政等へ積極的に参加することにより、市は意思決定の場に女性の視点や多様な意見を取り入れ、より公正で開かれた実効性のある政策、社会が実現すると期待される。
- ・新たな資格取得や市民団体の立ち上げ、審議会等への登用が図られている。

## 目的・目標

- 男女共同参画社会の実現を図るため、条例で位置付けられた市民大学
- ・女性のあらゆる分野での活躍を支援し、様々な場面で活躍できる人材の育成
  - ・大学での学びを、職場や地域、家庭などで活かし、自分らしく輝いた人生を送るとともに、市政等へ女性の視点や多様な意見を取り入れての参加も期待
- 【事業目標】佐久平女性大学の入学生を20名集め、大学を卒業して「佐久市女性活躍人材バンク」に登録した人の割合 目標値100%・実績55%  
【事業KPI】佐久平女性大学へ入学したことでスキルアップが図られ、今後の明確な目標を持たせたと感じた人の割合 目標100%・実績100%

## 連携団体

- 男女共同参画社会づくりを推進する市民団体「パートナーシップ佐久」と共に学び合う関係づくり
- 民間の商工会議所やSOIC等とも連携を深めた勉強会を実施、社会的格差や経済的格差の是正に向けた取組をはじめている。
- 佐久市企業人権同和教育推進連絡協議会  
協議会を構成する企業に対し、所属する社員の積極的な受講や学びへの支援体制について働きかけ
- 他自治体からの視察受入れを行い、当市の好事例を広く発信している。

## 今後の課題

依然として男性主体の自治会や地域特有の課題は存在しており、男性側の意識改革も必要である。佐久平女性大学事業のほか、ジェンダーギャップ解消を目的とした勉強会等を通じ、男性への意識啓発を促していく必要がある。

# 事業の概要

## 大学の目的

女性があらゆる分野で活躍することを支援する事業の一環。  
学びと交流を通じて、女性が自分らしく生きる自信を育み、地域を牽引するエンジンとなる人材の育成を目指します。

## 大学の特色

ニューノーマルな時代に生涯成長、生涯就業力を持った女性を育成するため**“みつめる！まなぶ！つながる！いかす！”**を合言葉に独自の教養講座と実践講座による学生一人ひとりへのエンカレッジ教育（個々の目標達成に向けた寄り添った教育）に取り組めます。

安心して学べる環境を整備

### みつめる

自分らしい生き方、  
時代が求める女性像、  
女性が求める社会

### まなぶ

教養・実践の講座  
ミクロ・マクロの視点  
聴く力・伝える力  
質問・提案する力

### タブレット 型PC貸与

学生同士、学生  
と大学が繋がる

### パートナー制度

家族や職場の上司  
と一緒に参加し、  
学びを共有する

### 心理的安全性

自分の考えや  
気持ちを安心して  
発言できる場

### つながる

自分×大学×職場  
×地域×家庭×仲間  
そして生きがいに

### いかす

職場で、地域で、  
家庭で、今できる  
ことから一歩ずつ

### 無料の託児

学生が安心して  
学べる

## 大学の内容等

- 内容 教養講座及び実践講座
- 回数 年10回程度
- 時間 毎回6時間程度
- 場所 佐久市役所ほか
- 定員 20名程度
- 学費 無料
- 入学資格 市内に居住又は通勤・通学する  
18歳以上65歳未満の女性
- 卒業要件 8割以上の出席



講座の様子



他自治体からの視察受入れ